NIE実践報告

１．タイトル：自分の意見を世の中に発信しよう

２．学校名

さいたま市立春岡小学校

３．実践者名（代表者名）

西村真規

４．学年

第６学年

５．教科・領域名および受講児童・生徒数

国語　　３６人

６．単元（本時の学習課題）名

意見文を書こう

７．目標（狙い）

新聞記事から自分の意見を書きたい記事を選び、記事の内容を根拠に自分の考えをもち、読み手に伝わりやすく工夫して意見文を書くこと

８．評価の視点

新聞記事から情報を収集し、その記事を自分の考えの根拠として用いて意見文を書くことができる。

９．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

「意見文を書こう」６時間

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

①新聞記事から自分の考えが持てるように、クラス全体で実際の新聞記事を１つ用いてモデル学習を行う。（１時間）
→毎日新聞に掲載された「中国でのひき逃げ事件」を例に新聞記事から自分の考えを持つ練習をした。
②児童がそれぞれ興味・関心のある新聞記事を持ち寄り、記事における事実と意見を区別して読み、自分の考えを構成する。（２時間）
→グループでの学習を用いて、記事について友だちと交流しながら意見を深めるようにした。
③意見文を書き、読み手に自分の意見が伝わりやすい文章かどうか、読み合い推敲する。（２時間）
④完成したお互いの文章を読み合い、意見の交流をする。（１時間）
→この後、各新聞社へ投稿を行った。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

普段テレビでも話題になっていた記事が多かったので、意欲的に課題に取り組む児童が多かった。また実際に毎日新聞に掲載された児童もいたので、これからも新聞を読み、投稿したいという児童の意見もあった。

12．成果と課題

教科書教材を用いた意見文ではなく、新聞記事を用いたことで児童が興味・関心を高くもって学習に取り組むことができた。また新聞記事を深く読むよい機会になり、新聞への意識が高まっただけでなく、社会全般に興味をもてる児童が増えた。